

WYROWSKI

VirtualLab FUSION

FAST PHYSICAL OPTICS SOFTWARE

レーザー光学系の設計・解析

レーザー光学系は、現代の生活において不可欠な役割を果たしています。これらは、レーザー加工、計測学、監視、照明などのような様々な用途で使用されています。

レーザーシステムの設計および解析を成功させるためには、物理光学ベースのモデリング技術が必要です。VirtualLab は、その第2世代のフィールドトレース技術を用いて、レーザーシステムの効率的な評価を行うための適切なツールを構成します。例として、非点収差を有するレーザーダイオードおよびレーザースキヤニングシステムのコリメーションを実証します。

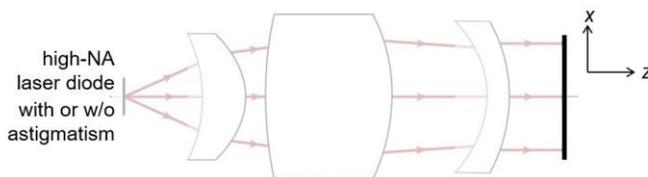
対物レンズによる非点収差を持つダイオードレーザービームの

コリメーション

高出力レーザーダイオードは、非対称な発散および非点収差を示すことが多いです。

このようなレーザーダイオードのコリメーションは、光線追跡と電磁場追跡の両方で検証が可能です。

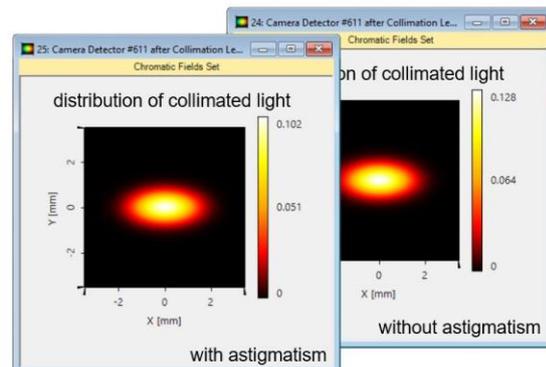
[詳しくはこちら](#)



Physical-optics simulation of whole collimation system takes less than 2 seconds!

Multiple physical parameters are available for quantitative evaluations.

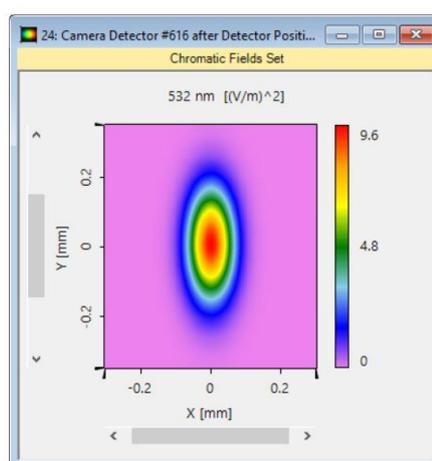
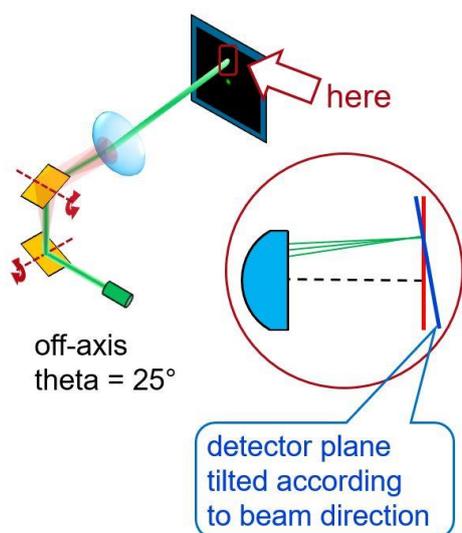
Parameters	With astigmatism	Without astigmatism
div. angle (x)	0.024°	0.024°
div. angle (y)	0.051°	0.043°
M ² (x)	1.061	1.090
M ² (y)	1.009	1.007



レーザースキャニングシステムの性能解析

二軸ガルバノメータと非球面集光レンズからなるスキャニングシステムをモデル化し、実際に必要とされるように、シミュレーションにおいてミラーの回転を考慮しています。

[詳しくはこちら](#)



Parameters	Values
focus spot diameter	183.2 μ m × 433.0 μ m

☆無償トライアル版、トレーニングのお問い合わせは下記までお知らせください

株式会社プロリンクス

営業部 VirtualLab 担当

〒101-0035

東京都千代田区神田紺屋町 17 番地 SIA 神田スクエア 3 階

Tel: 03-5256-2053 / Fax: 03-5256-2272

Email: virtuallab@prolinx.co.jp

URL: <https://www.prolinx.co.jp/virtuallab/>

